

## 今年もチョコ募金の季節です！

今年の「チョコ募金」は、イラクと福島の子どもたちを支援するための募金です。

IRT JAPAN では 2008 年より JIM-NET（日本イラク医療支援ネットワーク）に協力し、白血病に苦しむイラクの子どもたちへの支援として、ジャパン国際に於ける絵画展の開催やチョコ募金などを行っています。

このチョコ募金はイラクの子どもたちに薬を届けるための募金で、募金してくださった方には、カードつき缶入りチョコをプレゼント!という仕組みです。

IRT JAPAN の会員及び関係者の皆様にはもうすっかりお馴染みで、毎年心待ちにしているたくさんお買い上げ下さる常連さんも大勢いらっしゃいます。

今年は日本で大震災があり、放射能の問題は他人事ではなく特に福島の人々を悲惨な状態に陥っていますが、JIM-NET では震災後精力的に被災地、特に福島の支援にあたっていて、現在でも変わらずに支援を続けていらっしゃいます。

そこで、今回のチョコ募金は、

**JIM-NET のチョコ 1 缶 500 円から**

**300 円がイラクへ**

→ 小児がんの子どもたちの医療支援に

**50 円が福島へ**

→ 子どもたちを放射能からまもる活動に

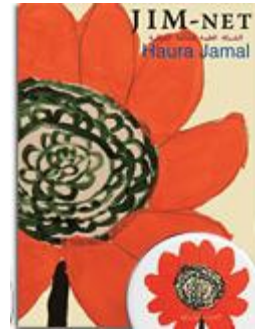
あてることになっています。

募金してくださった方には、カードつき缶入りチョコをプレゼント！チョコレートは北海道の六花亭のハート型のチョコが 1 缶に 10 粒入っていて、味は、ミルク、モカ、ホワイトの 3 種類。パッケージには、イラクの少女ハウラが日本のために描いてくれた絵を使っています。日本の震災の話聞いたハウラの「お花で日本を元気にしたい」という強い気持ちが込められています。

バレンタインは勿論、それ以外にもちょっとしたプレゼントやご自分用にも、是非ご利用頂きたいと思います。ご興味のある方、少しだけ買ってみようかなと思う方、ぜひ事務局までご連絡下さい。ご注文は 1 缶 500 円から OK です。事務局の方で注文をとりまとめて一括して購入し、お手元にお届けします。

皆さまの温かいお気持ちを今年もお待ちしています！

お申し込みは、office@irt-jp.com までメールで、「チョコ希望」「希望の個数」「送り先住所」「連絡先電話番号」「氏名」を明記してお願いします。チョコのお届は年があけてからとなりますのでご了承ください。



IRT JAPAN  
事務局 山内

## 絵を描いてくれたイラクの少女ハウラのストーリー

ハウラは、イラクのサマワ出身の女の子で、現在 15 歳です。2005 年に白血病になってしまい治療が必要でしたが、サマワからバスの病院までは 300km もあり、遠路の通院は病気の身には大変厳しいものでした。

しかし、JIM-NET が交通費を負担してサポートし、彼女は頑張って治療を続けた甲斐あって無事に治療を終え、元気になることができました。

3 年間学校に通えませんでした。この秋からようやく中学校に進学できるらしく今はとても嬉しそうにしています。その彼女が、病院の院内学級で描き続けてきた花の絵は、ユニークな感性が発揮された素晴らしいもので、これまでもチョコのパッケージやポストカードに採用してきました。絵本「ハウラの赤い花」として出版もされ、北川景子主演の映画「瞬き」でも劇中に登場します。今治タオルとコラボして制作されたストールやハンカチの図案も彼女の絵です。



## 日本の震災の話を聞いたハウラから日本の皆さんへのメッセージです。

イラクからみなさんへ

私は、地震の話を聞いて日本の皆さんのことが、とても心配になりました。

早く良くなるように祈っています。

皆さんのことを想って、たくさん「赤い花」の絵を描きます。

皆さんに赤い花を届けたい。

私の心はいつも日本の友達の皆さんとともにあります。

**ハウラ・ジャマル (15 歳) イラク・サマワ出身**

